

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月9日



上場会社名 株式会社 山 善 (コード番号：8051 東証・大証第一部)
 (URL <http://www.yamazen.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 吉居 亨

問合せ先責任者 役職名 取締役上席執行役員 管理本部長
 氏名 木村 育英 TEL：(06)6534-3003

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 税金費用については、法定実効税率をベースとした簡便的方法によっております。
 その他影響額が僅少なものについては、一部簡便な手続きによっております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (記載金額は百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	89,580	12.7	2,437	35.6	2,642	25.5	1,600	△ 49.1
18年3月期第1四半期	79,464	13.0	1,797	48.0	2,106	74.1	3,146	193.7
(参考)18年3月期	341,785		9,219		9,836		7,053	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	17.06	—
18年3月期第1四半期	33.54	—
(参考)18年3月期	75.19	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、企業の設備投資、個人消費といった内需の両輪がバランスよく堅実なペースで拡大を続けております。海外経済においても、米国の景気減速懸念など、一部、不安定な要因があるものの、総じて堅調に推移しております。

このような状況のもと、当社グループは中期3ヵ年経営計画『Change Value 100』の2年目をスタートし主力取引先とのパートナーシップ強化に注力すると共に、専門展示即売会「どてらい市」はじめ、顧客ニーズに沿った拡販事業を積極的に展開しております。

その結果、当第1四半期の連結売上高は、前年同期比12.7%増の89,580百万円となりました。事業の分野別では、生産財関連部門（工作機械・産業システム・機械工具・システムエンジニアリング）の売上高が前年同期比15.3%増の56,372百万円となりました。消費財関連部門（住設建材、家庭機器）の売上高は、前年同期比0.3%減の23,286百万円となりました。国際営業部門の売上高は、前年同期比35.3%増の8,848百万円となりました。

利益面におきましては、営業利益は前年同期比35.6%増の2,437百万円、経常利益は前年同期比25.5%増の2,642百万円、四半期純利益は前年同期比49.1%減の1,600百万円となりました。四半期純利益の減益要因は、前期において厚生年金基金代行返上益等の特別利益を計上したことによるものです。

上述の通り、当第1四半期の業績は、売上高、利益面ともに、公表業績予想（中間期）に対し、50%を上回る進捗状況で順調に推移しております。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	178,908	28,439	15.9	303.18
18年3月期第1四半期	166,491	21,285	12.8	226.90
(参考)18年3月期	183,357	28,090	15.3	299.46

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△ 1,612	235	△ 1,995	33,416
18年3月期第1四半期	293	259	△ 5,212	30,021
(参考)18年3月期	9,901	△ 347	△ 7,546	36,825

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

（1）財政状態の変動要因

当第1四半期における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ4,448百万円減少し、178,908百万円となりました。収益基盤の拡大に伴い売上債権は増加の傾向にありますが、受取手形の流動化効果によって受取手形及び売掛金は443百万円の減少となり、また、流動性を補完する有価証券が2,374百万円減少し、株価の調整局面で投資有価証券が919百万円減少いたしました。

負債は、未払法人税の支払と引当金の取崩等に加え、前期に続く財務体質の強化策として、長期及び短期借入金の返済(905百万円)を実行した結果、4,797百万円減少し150,469百万円となりました。

純資産は、349百万円の微増に止まり28,439百万円となりました。その主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少(583百万円)と配当金の支払(703百万円)によるものであります。

（2）連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ3,408百万円減少し、33,416百万円となりました。当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の営業活動による資金は、1,612百万円の減少となりました。この減少の主な要因は、たな卸資産の増加(1,660百万円)と法人税等の支払(3,371百万円)によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の投資活動による資金は、235百万円の増加となりました。この増加の主な要因は、利息及び配当金の収入(438百万円)によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の財務活動による資金は、1,995百万円の減少となりました。この減少の主な要因は、当該中期計画に基づく長期及び短期借入金の返済(905百万円)と、配当金の支払(703百万円)及び利息の支払(386百万円)によるものであります。

【参 考】

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	173,000	4,800	2,700
通 期	350,000	10,000	5,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 59円 70銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年5月10日に公表しました業績予想を変更しておりません。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

(添付資料)

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期	当第1四半期	(参考) 前連結会計年度末
	(平成17年6月30日現在)	(平成18年6月30日現在)	(平成18年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額
(資産の部)			
I 流動資産			
1. 現金及び預金	21,981	27,074	28,107
2. 受取手形及び売掛金	92,737	97,565	98,008
3. 有価証券	8,134	6,579	8,953
4. たな卸資産	11,723	12,884	11,248
5. 繰延税金資産	359	508	1,079
6. その他	1,744	1,617	2,025
7. 貸倒引当金	△ 822	△ 765	△ 765
流動資産合計	135,858	145,463	148,658
II 固定資産			
(1)有形固定資産			
1. 建物及び構築物	6,008	5,864	5,935
2. 機械装置及び運搬具	96	74	81
3. 器具及び備品	208	170	180
4. 土地	10,985	11,002	11,004
有形固定資産合計	17,299	17,111	17,201
(2)無形固定資産	540	706	587
(3)投資その他の資産			
1. 投資有価証券	7,600	11,378	12,297
2. 長期貸付金	2,051	1,001	1,003
3. 固定化営業債権	2,495	1,348	1,366
4. 前払年金費用	2,353	2,290	2,256
5. 繰延税金資産	8	11	11
6. その他	2,400	1,899	2,275
7. 貸倒引当金	△ 4,115	△ 2,303	△ 2,301
投資その他の資産合計	12,793	15,626	16,909
固定資産合計	30,633	33,445	34,698
資産合計	166,491	178,908	183,357

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期	当第1四半期	(参考) 前連結会計年度末
	(平成17年6月30日現在)	(平成18年6月30日現在)	(平成18年3月31日現在)
	金 額	金 額	金 額
(負債の部)			
I 流動負債			
1. 支払手形及び買掛金	112,247	117,150	117,284
2. 短期借入金	9,758	9,357	9,045
3. 一年以内償還予定社債	—	4,650	3,550
4. 引当金	607	778	1,908
5. その他	4,546	5,650	7,615
流動負債合計	127,159	137,586	139,405
II 固定負債			
1. 社債	4,650	—	1,100
2. 長期借入金	11,048	9,303	10,520
3. 引当金	630	342	702
4. 繰延税金負債	952	2,630	2,934
5. その他	636	605	603
固定負債合計	17,917	12,883	15,862
負債合計	145,077	150,469	155,267
(少数株主持分)			
少数株主持分	129	—	—
(資本の部)			
I 資本金	7,909	—	7,909
II 資本剰余金	6,081	—	6,081
III 利益剰余金	7,250	—	11,157
IV その他有価証券評価差額金	1,233	—	3,799
V 為替換算調整勘定	△ 1,182	—	△ 845
VI 自己株式	△ 7	—	△ 12
資本合計	21,285	—	28,090
負債、少数株主持分及び資本合計	166,491	—	183,357
(純資産の部)			
I 株主資本			
1. 資本金	—	7,909	—
2. 資本剰余金	—	6,081	—
3. 利益剰余金	—	12,054	—
4. 自己株式	—	△ 13	—
株主資本合計	—	26,032	—
II 評価・換算差額等			
1. その他有価証券評価差額金	—	3,216	—
2. 繰延ヘッジ損益	—	70	—
3. 為替換算調整勘定	—	△ 880	—
評価・換算差額等合計	—	2,406	—
純資産合計	—	28,439	—
負債及び純資産合計	—	178,908	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 <small>(自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)</small>	当第1四半期 <small>(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)</small>	増 減		(参考) 前連結会計年度 <small>(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)</small>
	金 額	金 額	金 額	率(%)	金 額
I 売 上 高	79,464	89,580	10,116	12.7	341,785
II 売上原価	70,736	79,836	9,100	12.9	303,504
売上総利益	8,727	9,744	1,017	11.6	38,280
III 販売費及び一般管理費	6,930	7,306	376	5.4	29,060
営業利益	1,797	2,437	640	35.6	9,219
IV 営業外収益	687	606	△ 81	△ 11.8	2,162
V 営業外費用	378	401	23	6.0	1,545
経常利益	2,106	2,642	536	25.5	9,836
VI 特別利益	3,033	1	△ 3,032	△ 100.0	3,048
VII 特別損失	1	0	△ 1	△ 96.1	1,054
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,138	2,643	△ 2,495	△ 48.6	11,830
法人税、住民税及び事業税	365	427	62		3,628
法人税等調整額	1,623	615	△ 1,008		1,138
少数株主利益	2	—	△ 2		9
四半期(当期)純利益	3,146	1,600	△ 1,546	△ 49.1	7,053

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	7,909	6,081	11,157	△ 12	25,136
当四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 703		△ 703
四半期純利益			1,600		1,600
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	—	—	896	△ 0	896
平成18年6月30日残高	7,909	6,081	12,054	△ 13	26,032

	評価・換算差額等				純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高	3,799	—	△ 845	2,953	28,090
当四半期中の変動額					
剰余金の配当					△ 703
四半期純利益					1,600
自己株式の取得					△ 0
株主資本以外の項目の 当四半期変動額(純額)	△ 583	70	△ 34	△ 547	△ 547
当四半期中の変動額合計	△ 583	70	△ 34	△ 547	349
平成18年6月30日残高	3,216	70	△ 880	2,406	28,439

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

区 分	前第1四半期	当第1四半期	(参考) 前連結会計年度
	(自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)	(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)	(自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,138	2,643	11,830
減価償却費	168	167	690
貸倒引当金の増減額(減少：△)	1	3	△ 1,873
その他引当金の増減額(減少：△)	△ 1,681	△ 1,489	△ 309
前払年金費用の増減額(増加：△)	△ 2,353	△ 34	△ 2,256
受取利息及び配当金	△ 291	△ 427	△ 1,267
支払利息	342	380	1,443
為替差損益(差益：△)	4	2	26
投資有価証券売却損益(売却益：△)	—	—	△ 10
関係会社株式評価損	—	—	470
関係会社株式売却益(売却益：△)	—	—	543
有形・無形固定資産除却損	1	—	36
有形・無形固定資産売却損益(売却益：△)	△ 3	△ 1	△ 3
売上債権の増減額(増加：△)	82	419	△ 4,092
たな卸資産の増減額(増加：△)	△ 857	△ 1,660	△ 450
仕入債務の増減額(減少：△)	△ 944	△ 76	3,952
役員賞与の支払額	△ 100	—	△ 100
その他	901	1,831	1,584
小 計	409	1,758	10,214
法人税等の支払額	△ 115	△ 3,371	△ 312
営業活動によるキャッシュ・フロー	293	△ 1,612	9,901
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金純増減額(増加：△)	△ 0	△ 0	△ 142
投資有価証券純増減額(増加：△)	16	△ 4	△ 828
貸付金純増減額(増加：△)	9	7	63
その他の投資純増減額(増加：△)	△ 44	△ 7	△ 26
有形・無形固定資産純増減額(増加：△)	△ 51	△ 143	△ 502
利息及び配当金の受取額	303	438	1,251
その他	26	△ 54	△ 163
投資活動によるキャッシュ・フロー	259	235	△ 347
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額(減少：△)	△ 2,153	△ 745	△ 686
長期借入金純増減額(減少：△)	△ 2,142	△ 160	△ 4,851
配当金の支払額	△ 562	△ 703	△ 562
利息の支払額	△ 352	△ 386	△ 1,440
その他	△ 0	△ 0	△ 6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,212	△ 1,995	△ 7,546
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	16	△ 35	153
V. 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	△ 4,642	△ 3,408	2,161
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	34,664	36,825	34,664
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	30,021	33,416	36,825

5. セグメント情報

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期（自平成17年4月1日 至平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	アジア他	計	消去又は全社	連結
売上高	78,109	941	1,928	80,980	(1,515)	79,464
営業費用	76,413	955	1,807	79,175	(1,508)	77,667
営業利益	1,696	(13)	120	1,804	(6)	1,797

当第1四半期（自平成18年4月1日 至平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	日本	北米	アジア他	計	消去又は全社	連結
売上高	87,261	1,228	2,577	91,067	(1,487)	89,580
営業費用	85,166	1,170	2,302	88,640	(1,496)	87,143
営業利益	2,094	57	274	2,427	9	2,437

6. 販売の状況

部門別売上高

（単位：百万円）

事業部門の名称	前第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		当第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		比較増減 (△印減)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	率(%)
工作機械部門	17,441	21.9	20,923	23.3	3,482	20.0
産業システム部門	14,532	18.3	16,839	18.8	2,307	15.9
機械工具部門	14,948	18.8	16,216	18.1	1,268	8.5
システムエンジニアリング部門	1,962	2.5	2,393	2.7	431	21.9
生産財部門合計	48,885	61.5	56,372	62.9	7,487	15.3
住設建材部門	12,395	15.6	12,308	13.7	△ 87	△ 0.7
家庭機器部門	10,953	13.8	10,978	12.3	25	0.2
消費財部門合計	23,349	29.4	23,286	26.0	△ 63	△ 0.3
国際営業部門	6,537	8.2	8,848	9.9	2,311	35.3
その他	691	0.9	1,072	1.2	381	55.1
合計	79,464	100.0	89,580	100.0	10,116	12.7